

神奈川県の中世遺跡（3）

中世プロジェクトチーム

はじめに

本プロジェクトチームでは、中世の中心である鎌倉市、小田原市以外の県内の中世遺跡の発掘調査の集成を一昨年から続けている。現在も県央部では発掘調査が盛んに行われており、特に伊勢原市では多くの中世遺跡が発見され注目を浴びている。県央部から県西部にかけての地域で、中世資料の蓄積もここ数年で著しく増加している状況が見受けられる。

県内の中世遺構の検討を行う過程で、現状を把握するため集成を行い、研究紀要21・22で県央部、横浜市、湘南地域の中世遺跡の集成を行った。今回は、湘南地域の残りと県西部、川崎市域の集成を行ない、残った三浦半島地域の集成を行った後、県内の中世遺構の検討を行うための基礎資料とする。

例言

1. 神奈川県内の県央・県西地域については、明確な地域区分があるわけではない。今回は、茅ヶ崎市・寒川町・平塚市・二宮町・中井町・松田町・山北町・南足柄市・箱根町・川崎市を掲載する。
2. 基礎データの集成には、平成27年3月までに刊行された発掘調査報告書を基本とし、それ以外の書籍については、情報入手可能な範囲でデータに加えることとしている。
3. 集成表の項目はこれまでと同じであり、以下のとおりである。
 - (1) 遺跡名：発掘調査報告書（以下、報告書とする）に記載されている名称を原則とするが、現行の神奈川県埋蔵文化財包蔵地台帳に基づき、文献とは異なる名称を使用した遺跡もある。
 - (2) 所在地：報告書に記載されている住所・番地を記載した。合併による変更は新市町村に含めている。ただし、報告書の記載を優先し、新住所・新地番への変更は行っていない。複数にまたがる場合は、代表と思われる番地を記載した。
 - (3) 遺跡の種別：報告書の抄録に記載された種別を原則とするが、抄録がないものや中世の成果と異なる場合は、内容に応じて変更した。
 - (4) 立地環境：報告書の該当部分を要約した。
 - (5) 遺跡の概要：報告書の調査成果を要約した。
 - (6) 年代：報告書の年代表記を原則とするが、現行の遺物編年により、西暦年代（○世紀）で表記できる場合は（ ）付で記載した遺跡がある。
 - (7) 文献：巻末の参考文献と対応している。茅ヶ崎市については、研究紀要22「神奈川県の中世遺跡（2）」で一部集成をしているので、文献番号は続きの5からとしている。
 - (8) 集成した事例（特に、溝や溝状遺構）の中には、覆土の特徴（宝永火山灰を含まない等）や大窯期以降の瀬戸・美濃製品（器種の消長期間が長く、破片からは時期の特定困難）が出土したことにより、中世として報告されたものがある。中世以外の時期も含んでいると推測されるが、集成の対象としている。

（宮坂淳一）

第1表 茅ヶ崎市・寒川町・平塚市・二宮町・中井町・松田町・山北町・南足柄市・箱根町・川崎市における中世遺跡一覧表

茅ヶ崎市

遺跡名	所在地	遺跡の種類	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
円蔵・御屋敷B遺跡第1地点	円蔵字御屋敷2252～2262、2133～2346	集落	自然堤防上	中近世主体の集落址。	中世	5
円蔵・御屋敷B遺跡第2地点	円蔵字御屋敷2107～2112、2133～2145	集落	自然堤防上	中近世主体の集落址。	中世	5
円蔵・下ヶ町B遺跡	円蔵字下ヶ町2420	集落	自然堤防上	中近世主体の集落址。	中世	5
円蔵・鶴ヶ町遺跡第2地点	円蔵二丁目9-25・29・30	集落	自然堤防上	不明。	中世	5
円蔵御屋敷A遺跡	円蔵2239	集落	自然堤防上	古代～近世の複合遺跡。	中世	5
西久保・上ノ町遺跡	西久保字上ノ町820～830ほか	集落	自然堤防上	中近世主体の集落址。	中世	5
浜之郷・宮ノ越遺跡	浜之郷字宮ノ越486～524	集落	自然堤防上	古代の集落が主体。中世と断定できる遺構はない。	中世	5
浜之郷・宮ノ越遺跡	浜之郷447番地	集落	自然堤防上	古墳～中近世の複合遺跡。	中近世	5
浜之郷本社A遺跡	浜之郷402-3	集落	自然堤防上	古代～近世の複合遺跡。中世の遺構には、かわらけ120個体を埋納した土坑やピット・溝などがある。	中近世	5
浜之郷本社A遺跡	浜之郷402-3	集落	自然堤防上	古代～近世の複合遺跡。中世の遺構には、ピット・溝などがある。	中近世	5
本村・居村B遺跡	本村四丁目17・22	集落	砂丘・後背湿地	古代の集落が主体。中世と断定できる遺構はない。	中世	5
矢畑・明王ヶ谷遺跡	矢畑字明王ヶ谷173・191・192	集落	自然堤防上	中世主体の集落址。	中世	5
矢畑・明王ヶ谷遺跡	矢畑字明王ヶ谷199	集落	自然堤防上	中世居館か。	中世	5
矢畑・金山遺跡	矢畑字金山91-1、92-3	集落	自然堤防上	古代～中近世の複合遺跡。中世の遺構には、土壇・井戸・溝などがある。	中世	5
矢畑・金山遺跡	矢畑字金山91-1、92-3	集落	自然堤防上	古代～中近世の複合遺跡。	中世	5
矢畑・金山遺跡第1地点	矢畑字金山23～24	集落	自然堤防上	古代の集落が主体。中世と断定できる遺構はない。	中世	5
矢畑・金山遺跡第2地点	矢畑字金山17	集落	自然堤防上	中世主体の集落址。	中世	5
臼久保遺跡	芹沢字臼久保422番	(耕作地)	台地	遺構外から中世遺物18点出土。	13c～15c	6
御屋敷A遺跡	円蔵2239番地ほか	集落	自然堤防上	古代の集落が主体。中世と断定できる遺構はない。	15c～16c	7
已待田B遺跡	小和田一丁目662-1ほか	集落	砂丘 後背湿地	古代の集落が主体。中世の遺構は区画溝と思われるものが検出されている。	13c～15c	8
旧相模川橋脚	下町屋1-551-2	橋脚	沖積地（河川）	旧相模川橋脚の調査。	中世	9
本社A遺跡（鶴嶺矢畑神社池）	浜之郷443番地	集落	砂丘・後背湿地	鶴嶺八幡社の前面に位置する遺跡で、中世の遺構は区画溝の可能性が高いものが検出されている。	13c～15c	10
上ノ町遺跡	西久保字上ノ町2653外	集落屋敷地	自然堤防 砂質微高地	東西230m×南北200m以上の堀に囲まれた戦国期（近藤氏）居館の可能性。井戸祭祀。窪地（池）の発見。	13c～16c	11

神奈川県の中世遺跡（3）

下寺尾七堂伽藍跡	下寺尾(西方)159他	寺院址	台地上	古代～中世の複合遺跡。	中世	12
香川・下寺尾遺跡群	下寺尾地内	集落	沖積低地～ 自然堤防上	古代～近世の複合遺跡。	中世	13
円蔵鶴ヶ町遺跡	円蔵(鶴ヶ町)110他	集落	自然堤防上	古代～近世の複合遺跡。	中世～近世初頭	14
浜之郷本社A遺跡	浜之郷(本社)445他	集落	自然堤防上	古墳～近世の複合遺跡。	中世	15
円蔵御屋敷B遺跡	円蔵(御屋敷)2310他	集落	自然堤防上	弥生～近世の複合遺跡。	古代～中世	16
西久保広町遺跡	西久保(広町)847他	集落、 生産址	自然堤防上	古墳～近世の複合遺跡。	古代～中世	17
浜之郷宮ノ腰遺跡	浜之郷(宮ノ腰)506他	集落	自然堤防上	古墳～近世の複合遺跡。	中世	18
茅ヶ崎市西方A遺跡・寒川町 岡田南河内遺跡	茅ヶ崎市下寺尾157 寒川町岡田577	集落耕作地	砂丘・後背湿地	溝状遺構が主体。 旧河道から古代～中世遺物が混在して出土。	13c～16c	19
下ヶ町遺跡	円蔵(下ヶ町)2443、2605他、 2357、2405他	集落	自然堤防上	古墳～近世の複合遺跡。土壇墓(16c)かわらけ出土	16c	20
鶴ヶ町遺跡	円蔵(鶴ヶ町)110他	集落	自然堤防上	古墳～近世の複合遺跡。	中世	21
矢畑金山遺跡	矢畑(金山)61他	集落、館跡	自然堤防上	弥生～近世の複合遺跡。	中世	22
茅ヶ崎市七堂伽藍跡(1)・寒川町 大曲五反田遺跡	茅ヶ崎市下寺尾158 寒川町大曲1-24	集落耕作地	氾濫原	溝状遺構が主体。 旧河道から古代～中世遺物が混在して出土。	13c～15c	23
旧相模川橋脚	下町屋1-551-2	橋脚	沖積低地	中世前期の相模川に伴う橋脚や土木工事の痕跡、中世後期の墓域。	橋脚は12c代 土壇墓は中世後期	24
西久保・大屋敷B遺跡	西久保(大屋敷)745他	集落	自然堤防上	弥生～近世の複合遺跡。	中世(15c～16cか)	25
西久保・大屋敷B遺跡	西久保(大屋敷)745他	集落	自然堤防上	弥生～近世の複合遺跡。	中近世	26
西久保・大屋敷B遺跡	西久保(大屋敷)745他	集落	砂丘上	弥生～近代の複合遺跡。	中世	27
上ノ町遺跡	西久保地先	集落屋敷地	自然堤防 砂質微高地	東西230m×南北200m以上の堀に囲まれた戦国期(近藤氏)居館の可能性。井戸祭祀。窪地(池)の発見。	13c～16c	28
上ノ町遺跡	西久保地先	集落屋敷地	自然堤防 砂質微高地	中世居館の一面。区画溝や耕作に伴う井戸や溝。	13c～16c	29
円蔵小井戸遺跡	円蔵(小井戸)201他	集落	自然堤防上	弥生～近代の複合遺跡。	中世	30
鶴嶺八幡宮参道	浜之郷782番地他	参道	沖積低地～ 自然堤防上	近世の参道・古代の集落が主体。	中世(13c代か)	31
西久保・大屋敷A遺跡	西久保(大屋敷)647他	集落	自然堤防上	弥生～近世の複合遺跡。	中世(遺構検出層 位による)	32
向原遺跡	室田3-920、本村6809、室田 3-1、本村3-14他	集落	砂丘上	弥生～近世の複合遺跡。中世は墓域。	中世	33

松林網久保A遺跡	菱沼(網久保)1362付近、(松林1-12～19、2-17～19)	集落	砂丘上	古代～近世の複合遺跡。土坑（16c～17cかわらけ出土）。	中世	34
上ノ町遺跡	西久保字大町93-2	集落屋敷地	自然堤防 砂質微高地	中世居館の溝。	13c～14c 15c～17c主体	35
上ノ町遺跡	西久保字大町442-2	集落屋敷地	自然堤防 砂質微高地	区画・排水のための溝。	15c～16c	36
前田A遺跡	菱沼(前田)370小和田(前田)1069松林2-14他	集落	砂丘上	古墳後期～平安時代の複合遺跡。	15c末～17c前半	37
矢畑・明王ヶ谷遺跡	矢畑(明王ヶ谷)194他	集落	沖積低地	平安時代～中近世の複合遺跡。	13c代	38
中通C遺跡	香川(中通)1394、1397他	集落	砂丘上	古代～中世の複合遺跡。	中世	39
矢畑金山遺跡	矢畑(金山)61他	集落	自然堤防上	古墳～近世の複合遺跡。	中世	40
石神遺跡	元町6157-3、6156-1付近	集落	砂丘上	縄文～中世の複合遺跡。	13c後半～14c前半	41
中通C遺跡	香川(中通)1394、1397他	集落	砂丘上	古代～中世の複合遺跡。	中世	42

寒川町

遺跡名	所在地	種別	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
寒川神社境内	宮山3914番	集落	台地・段丘上	掘立柱建物、溝、土坑。かわらけ、白磁、板碑、五輪塔等が出土。	13c～14c 15c～16c	1
倉見才戸遺跡第3次調査	倉見2017-1、2021	散布地	台地・段丘上	土坑、陶磁器が出土。	中世	2
倉見才戸遺跡第4次調査	倉見2011番1他	散布地	台地・段丘上	箱葉研状の堀。	中世	3
梶原景時館跡・塔の塚	一宮2丁目25、8丁目6、7、岡田四丁目1864	塚	台地	梶原景時館に直接関連する時期の遺物は見つからない。	15c後半～16c前半	4
小動鶴毛遺跡	小動982-2他	散布地	台地	「はたけ」の可能性ある溝条遺構。	16c～17c	5
宮山中里遺跡・宮山台畑遺跡	宮山3447-1、 宮山3608-8	集落耕作地	自然堤防	遺構に伴う遺物は少ない。 白磁玉縁鉢、常滑甕など12cに遡る遺物も出土。	13c～14c、15c	6
岡田西河内遺跡	岡田97、98	集落	台地	地下式坑、土坑、溝。かわらけ、陶器が出土。		7
倉見才戸遺跡第7次調査	倉見2045番1他	散布地	台地・段丘上	ピット。かわらけが出土。		8
寒川神社遺跡	宮山3915番1外	集落	台地・段丘上	土坑、集石、溝。陶磁器、かわらけ、銭が出土。	16c～17c	9
岡田西河内遺跡第2次調査	宮山36-4	散布地	台地	段切り。播鉢、鉄製品、五輪塔が出土。	中世末～近世初頭	10
塔の塚(Nb.52遺跡)第2次調査	岡田四丁目1864番	塚	台地	塚。かわらけ、常滑、北宋銭が出土。	13c後葉～15c中頃	11
倉見才戸遺跡第11次調査	倉見2008番1	散布地	台地・段丘上	障子堀は徳川家臣の高木氏に関連する遺構か。	16c～17c	12
岡田西河内遺跡	岡田96-1他	集落臺域	台地	障子堀様の施設をもつ箱葉研状の堀が道状遺構とほぼ直交して確認。	14c～16cか	13

平塚市

遺跡名	所在地	種別	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
四之宮上郷・下郷	四之宮	(集落)	自然堤防	井戸、溝、土坑墓から中世遺物が出土。種別・数量とも豊富だが詳細は不明である。	中世	1
桜畑遺跡	岡崎字桜畑6376-5	城館	台地	溝を巡らす建物跡や溝。岡崎城関連する遺構か。永楽通宝が出土。	中世	2
御殿D遺跡	御殿二丁目（中原小学校内）	耕作地 (集落)	砂丘	溝が主体。慶長年間（1596～1614）に造営された中原御殿以前の溝を含む。	中世（13c）	3
中里E遺跡	中里（富士見小学校内）	集落	砂丘	窪穴状遺構から11点のかわらがけが出土。井戸から宋銭が出土した。	13c後半か	4
大原遺跡	大原1519番2	耕作地	砂丘・砂丘間凹地	包含層から皇宗通宝1点が出土。	中世	5
四之宮下郷遺跡	四之宮諏訪前451～大神字遠藤1908	耕作地集落	砂丘・自然堤防	自然堤防上の遺構から比較的多くの遺物が出土。小片が主体であるが、酒会壺など優品を含む。	13c初頭～15c	6
豊田本宿B遺跡	豊田本郷字本宿1663番2他	耕作地集落	砂丘・自然堤防	溝・土坑からかわらがけ、常滑甕片が出土。	中世後期（15c）	7
豊田本郷遺跡	豊田本郷	耕作地集落	砂丘・自然堤防	中世後半の生産に係わる遺構が主体。豊田氏の本拠と伝わる地域で中世前半の舶載品も出土。	13c～16c	8
御領宮遺跡	平塚5丁目774番2他	耕作地集落	砂丘・後背湿地	溝から滑石鍋とかわらがけが出土。	13c末～14c中	9
御殿C遺跡	御殿三丁目1235番3他	耕作地集落	砂丘・自然堤防	井戸から、かわらがけ1点、遺構外で瀬戸美濃産の天目茶碗1点が出土。	中世	10
通り西遺跡	四之宮字通り西	耕作地集落	砂丘・自然堤防	宝永以前と思われる溝を検出。井戸や溝を主体とした水利空間の一面。	宝永以前	11
岡崎城跡	岡崎字桜畑	城郭	台地	城郭に関連する遺構の可能性あり。	15c～16c	12
向原遺跡	上吉沢字向原	(耕作地)	台地	中世の遺構なし。表土から北宋銭が出土。	不明	13
城山横穴墓群	岡崎字城山5516番	城館 横穴墓	台地斜面	B地点6・7号墓からかわらがけ、明白磁皿、明染付碗、天目茶碗が出土。岡崎城との関係が想定される。	16c前半	14
高林寺遺跡第11地点	四之宮字稲荷前	耕作地集落	砂丘	高林寺に係わる溝か。	15c	15
稲荷前A遺跡第2地点	四之宮字稲荷前	耕作地集落	砂丘	溝、土坑墓群を検出。	中世（14c～15cか）	16
田村館跡	田村6252-8	屋敷地	自然堤防	三浦義村の別邸と伝わる場所。溝から中世遺物が出土。	13c～14c	17
原口遺跡	上吉沢1617番	墓	台地	土坑墓から銭6枚が出土。洪武通宝は近世溝の覆土に混入。	近世以前	18
山王久保遺跡第8地点	岡崎字山王久保	耕作地集落	台地	中世の堅穴建物と土坑を多数を確認。	中世（14c～15cか）	19
中原E遺跡	中原二丁目556.557番	耕作地集落	砂丘	ピットから北宋銭8枚が出土。	中世	20
高林寺遺跡第12地点	四之宮445	耕作地集落	砂丘	四之宮は糟屋氏の同族四宮氏の本拠地。13c代の道路、区画溝、中世居館の可能性。	13c～14c	21
王子ノ台遺跡	北金目1222外	城館	台地	曲輪状の遺構。土坑墓から銭が出土。真田城・扇谷上杉氏の考察あり。	中世	22
上吉沢市場地区遺跡群 C地区	上吉沢市場1495	城館	台地	布施康貞の館跡と伝える方形居館。土塁の調査で中世遺物が出土。	16c	23

神明久保遺跡	中原下宿字神明久保897-1	耕作地墓	砂丘 (砂州)	土坑墓から瀬戸輪花型入子皿が出土。中世遺物のほとんどは遺構外から出土。	13c後半～14c 16c～17c前半	24
厚木道遺跡	中原二丁目589番1, 2	耕作地集落	砂丘	中原街道の一部とみられる中世～近世の道路を検出。	宝永以前	25
稲荷前A遺跡第5地点	四之宮三丁目273番2	耕作地集落	砂丘	井戸、土坑(墓)から中世遺物が出土。	中世(15c～16cか)	26
稲荷前B遺跡第5地点	四之宮字稲荷前2381番1他	耕作地集落	砂丘	遺構外から瀬戸美濃播鉢、銭が出土。	中世	27
神明久保遺跡第10地点	四之宮一丁目834-1	耕作地集落	砂丘	柵列を伴う掘立柱建物跡。	中世前葉	28
大会原遺跡・六ノ城遺跡	真土字四ノ城204-2A, 真土字六ノ城232-9	屋敷地	砂丘 (砂州)	溝で区画された内側に堅穴状遺構、井戸、土坑群が見つかった。青磁、白磁には12cの製品も目立つ。	15c主体	29
大会原遺跡・六ノ城遺跡	四之宮字大会原320-3B, 四之宮字大会原540-13A	集落	砂丘 (砂州)	大形の区画溝。 遺構外から中世遺物が少量出土。	(13c～14cか)	30
大会原遺跡・六ノ城遺跡	四之宮字大会原573-3B, 四之宮字大会原566-5B	集落	砂丘 (砂州)	中世後期の屋敷跡。 中世前期の水利施設(溝・井戸)。	13c 15c～16c	31
坪ノ内遺跡・六ノ城遺跡	四之宮字坪ノ内624-1, 四之宮字大会原540-13A	集落	砂丘 (砂州)	大形の区画溝。 墓域として区画された中世後半の土坑群。	13c～14c 16c	32
高林寺遺跡第14地点	四之宮三丁目478の2	耕作地集落	砂丘	遺構外から中世遺物が数点出土。	中世	33
柳久保遺跡・岡崎城跡A第4地点	岡崎字王御住5861	城館	台地	岡崎城に関連する造成面を検出。	中世	34
北金目塚越遺跡第3地点	北金目1615-1	耕作地集落	台地	道路下の土坑から解体埋納された牛馬骨が出土。	中世以降	35
天神前遺跡第16地点	四之宮二丁目136, 137	耕作地集落	砂丘	土坑から懸仏鏡板が出土。	13c～15c	36
七ノ城遺跡 第7地点	真土一丁目348番3, 4	耕作地	砂丘(堤間凹地)	畝が主体となるが、断面逆台形の区画溝も検出されている。遺構外で常滑埴ね鉢が出土。	宝永以前	37
真田・北金目遺跡群	北金目	集落	台地	中世城郭に関連する遺構群と多くの中世遺物が出土した。	中世	38
中原D遺跡 第4地点	中原三丁目1-6	耕作地	砂丘(微高地)	確実に中世に属す遺構はない。道の硬化面上で北宋銭が出土。	中・近世	39
七ノ城遺跡 第8地点	東真土一丁目470番2	耕作地墓	砂丘(堤間凹地)	確実に中世に属す遺構・遺物はない。遺構外で磨石・石臼が出土。	宝永以前	40
大会原遺跡 第6地点	四之宮五丁目576-15	耕作地集落	砂丘	遺構外から中世遺物数点が出土。	中世	41
山王B遺跡 第13地点	西真土一丁目1506番1、1514番1	耕作地	砂丘(微高地)	確実に中世に属す遺構・遺物はない。畝、区画溝、円形土坑が主体。7号土坑から鉄釘が出土。	宝永以前	42
諏訪前A遺跡 第12地点	東真土二丁目	耕作地	砂丘(微高地)	層位・覆土から中世と推定。畝、土坑が主体。C21・22畝から常滑甕、遺構外から龍泉窯青磁などが出土。	12c中～16c	43
真田北金目遺跡群 真田城跡第2地点・北金目塚越遺跡第11地点 1次～5次・竹ノ内遺跡第2地点	真田60番、他 北金目1694番、他	城館集落	台地	真田城の堀、外郭部の焼土址や道を確認。	15c～16c	44

中郡二宮町

遺跡名	所在地	種別	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
天神谷戸遺跡	二宮1217番外	(屋敷地)	台地先端の谷	遺構のない谷部で多量の中世遺物が出土。梅瓶・合子を含む舶載品が見られ、鎌倉と似た状況。	12c後半～15c前半	1

足柄上郡中井町

遺跡名	所在地	種別	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
井ノ口墓ノ前遺跡	井ノ口墓ノ前2030番	墓	丘陵	中世後期の土坑墓群。遺物多く出土。	15c～16c	1

足柄上郡松田町

遺跡名	所在地	種別	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
松田城址	松田庶子字城山3113	城館	丘陵	掘立柱建物、柵、井戸、地下式坑、堀切。遺物を多く出土。	14c前半～16c	1

足柄上郡山北町

遺跡名	所在地	種別	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
河村城跡紫白郭周辺遺跡	山北字城山2210他	城館	丘陵	堀、土塁、井戸。つぶて石が出土。	中世	1
河村城跡	山北・岸	城館	丘陵	郭、堀。陶磁器、かわらけ、鉄製品、石製品が出土。	15c中～17c前半	2

南足柄市

遺跡名	所在地	種別	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
君永遺跡第1次調査	関本字君永239-1	散布地	河岸段丘	土坑。常滑が出土。	中世	1

足柄下郡箱根町

遺跡名	所在地	種別	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
大芝遺跡	元箱根80-1	社寺	丘陵	基壇、段切り。輸入磁器、陶器、銭、懸仏が出土。	14c～15c	1

川崎市

遺跡名	所在地	遺跡の種別	立地環境	遺跡の概要	年代	文献
菅寺尾台瓦塚廃臺址	菅4633	社寺	丘陵上	瀬戸のみ。	桃山～江戸初	1
小沢城跡	菅	城館	丘陵	遺構踏査のみ。中世後期の城郭か。		2
有馬中世墳墓	有馬1227	墓	丘陵端	火葬骨を納めた常滑蔵骨器、板碑を蓋とする。	14世紀	3
神庭遺跡	中原区井田	集落	台地上	地下式坑。年代を特定する遺物はなし。		4

五力田西遺跡B地点	多摩区五力田字大台173	集落	丘陵急傾斜地	板碑のみ。	16 c	5
影向寺址	高津区野川	社寺	—	薬師堂を囲む土塁と溝。	中世	6
新作小高台遺跡	高津区新作1687他	集落	台地上	農作業的な空間あるいは厩舎。	13c後半～14c代	7
影向寺	宮前区野川	寺院	—	中世仏堂の根石を検出。		8
千年B区域横穴墓群	高津区千年1117	墓	急傾斜地	横穴墓から板碑が出土。遺構の年代とは異なる。		9
五力田遺跡	多摩区五力田字小台	集落	台地斜面	遺物のみ。	13c前～16c	10
植之台遺跡	高津区子母口植之台119他	集落	台地斜面	溝による区画を有する建物群で、規模から付属的と推測。	15～16c	11
野川東耕地遺跡	宮前区野川字東耕地842-3	集落	台地上	土坑墓、集石、溝を検出。	中世	12
東有馬遺跡	宮前区東有馬5丁目335-1	集落	河岸段丘上	土坑2基。覆土から時期を推測。	中世	13
新作二丁目遺跡	高津区新作2丁目1540他	耕作地	台地上	溝とピット群を検出。覆土から時期を推測。	中世	14
東柿生小学校内遺跡	麻生区王禅寺入り口121-1	集落	丘陵緩斜面	奈良・平安時代から近世へ続く建物群と土坑墓群。	古代～近世	15
加瀬台遺跡	幸区北加瀬	集落	台地上	墳丘下に中近世の溝。	中世	16
高石経塚遺跡	麻生区高石1-26	経塚	丘陵上	経塚は近世。	中世	17
加瀬台遺跡	幸区北加瀬	集落	台地上	遺物のみ。		18
中世城館		城館	—	川崎市内の中世城館を調査。		19
植之台遺跡	高津区子母口植之台96	集落	台地斜面	段切り平坦面から建物群。その後、墓域へと変化。	15～16c	20
岡上ー4遺跡	麻生区岡上字栗畑745他	城館	台地上	城郭の堀と推測される大型堅穴状遺構。	中世	21
幸区No. 7 遺跡	幸区南加瀬2-63外	集落	丘陵上	土坑1基。覆土から時期を推測。	中世後期～近世初頭	22
野川東耕地遺跡	宮前区野川495-1	集落	台地上	中世～近世の道と溝。幹線道路の可能性も。	中世～近世	23
岡上ー4遺跡	麻生区岡上字栗畑793他	耕作地	台地上	耕作に関連すると考えられる土坑と溝。	中世～近世	24
王禅寺通やぐら	麻生区王禅寺377	やぐら	崖裾	やぐら1基。	中世	25
細山向原遺跡1地点	麻生区向原2丁目1423番他	集落	丘陵上	溝3条を検出。遺物の出土なし。	中世～近世	26
川崎市三荷座前遺跡	宮前区野川360番2	集落	台地上	規格性の高い溝。	13c	27
川崎市東柿生小学校北遺跡 (王禅寺東古墳)	麻生区王禅寺東5丁目141番17他	散布地	丘陵末端	土坑・ピットののみ。	中世～近世	28
万福寺遺跡群	麻生区万福寺568番他	集落	丘陵上	地下式坑2基検出。近隣に集落が存在か。	13～15c	29
影向寺遺跡	高津区野川411-16	集落	台地上	ピット群。覆土から判断。	中世	30

〔参考文献〕

茅ヶ崎市（文献1～4は紀要22に掲載）

5. 茅ヶ崎市教育委員会 1993『第4回茅ヶ崎市遺跡発表会 発表要旨』
6. 松田光太郎・井辺一徳・田村祐司 1999『臼久保遺跡』かながわ考古学財団調査報告60
7. 茅ヶ崎市教育委員会 2000『円蔵御屋敷A遺跡』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告13
8. 茅ヶ崎市教育委員会 2001『小和田巳待田B遺跡』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告14
9. 茅ヶ崎市教育委員会 2002『国指定史跡 旧相模川橋脚』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告16
10. 茅ヶ崎市教育委員会 2002『鶴嶺八幡社池』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告15
11. 穴戸信悟・村上吉正・服部実喜・藤井秀男・宗臺富貴子 2003『上ノ町遺跡』かながわ考古学財団調査報告143
12. 茅ヶ崎市教育委員会 2004『下寺尾七堂伽藍跡確認調査概報』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告20
13. 香川・下寺尾遺跡群発掘調査団 2005『香川・下寺尾遺跡群（北B地区・下寺尾廃寺地区・篠谷地区）発掘調査報告書』
14. 茅ヶ崎市教育委員会・財団法人茅ヶ崎文化振興財団 2005『円蔵鶴ヶ町遺跡』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告23
15. 茅ヶ崎市教育委員会 2005『浜之郷本社A遺跡』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告22
16. 茅ヶ崎市教育委員会・財団法人茅ヶ崎文化振興財団 2006『円蔵御屋敷B遺跡』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告29
17. 茅ヶ崎市教育委員会・財団法人茅ヶ崎文化振興財団 2006『西久保広町遺跡』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告28
18. 茅ヶ崎市教育委員会・財団法人茅ヶ崎文化振興財団 2006『浜之郷宮ノ腰遺跡Ⅲ』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告25
19. 井辺一徳・飯塚美保 2007『小出川河川改修事業関連遺跡群Ⅰ 茅ヶ崎市西方A遺跡・寒川町岡田南河内遺跡』かながわ考古学財団調査報告223
20. 株式会社斉藤建設 2007『下ヶ町遺跡（No. 184）発掘調査報告書』
21. 西相文化財研究所 2007『鶴ヶ町遺跡第7次調査報告書』
22. 茅ヶ崎市教育委員会・財団法人茅ヶ崎文化振興財団 2007『矢畑金山遺跡Ⅲ』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告30
23. 小川岳人・飯塚美保・高橋 香・宮坂淳一・小西絵美他 2008『小出川河川改修事業関連遺跡群Ⅱ・七堂伽藍跡（1）・寒川町大曲五反田遺跡』かながわ考古学財団調査報告224
24. 茅ヶ崎市教育委員会 2008『史跡 旧相模川橋脚確認調査報告』
25. 茅ヶ崎市文化振興財団 2008『茅ヶ崎市文化振興財団調査報告13』
26. 茅ヶ崎市文化振興財団 2008『茅ヶ崎市文化振興財団調査報告14』
27. 株式会社四門 2008『西久保・大屋敷B遺跡』
28. 富永樹之・小森明美 2009『上ノ町遺跡Ⅱ』かながわ考古学財団調査報告232
29. 澁谷正信・吉田映子 2009『上ノ町遺跡Ⅲ』かながわ考古学財団調査報告247
30. 茅ヶ崎市教育委員会・財団法人茅ヶ崎文化振興財団 2009『円蔵小井戸遺跡Ⅰ』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告32
31. 茅ヶ崎市文化振興財団 2010『鶴嶺八幡宮参道第4次発掘調査報告書』茅ヶ崎市文化振興財団調査報告23
32. （株）アーク・フィールドワーク・システム 2010『西久保・大屋敷A遺跡第5次調査報告書』
33. 茅ヶ崎市教育委員会・財団法人茅ヶ崎文化振興財団 2010『向原遺跡』茅ヶ崎市埋蔵文化財調査報告34
34. 株式会社斉藤建設 2011『松林網久保A遺跡第7次発掘調査報告書』
35. 高橋 香・阿部友寿 2014『上ノ町遺跡Ⅳ』かながわ考古学財団調査報告299
36. 高橋 香・三瓶裕司 2014『上ノ町遺跡Ⅴ』かながわ考古学財団調査報告303
37. 玉川文化財研究所 2015『前田A遺跡第3次発掘調査報告書』
38. 鎌倉遺跡調査会・株式会社斉藤建設 2015『矢畑・明王ヶ谷遺跡第5次調査報告書』
39. 玉川文化財研究所 2015『中通C遺跡第2次調査 発掘調査報告書』
40. 玉川文化財研究所 2016『矢畑金山遺跡第19次調査発掘調査報告書』
41. 玉川文化財研究所・安西工業株式会社 2016『石神遺跡第3次調査発掘調査報告書』
42. 玉川文化財研究所 2016『中通C遺跡第3次調査発掘調査報告書』

寒川町

1. 木村勇・鈴木保彦・國平健三 1993『寒川神社境内発掘調査報告書』寒川神社学術調査団

中世プロジェクトチーム

2. 小林秀満 1999『倉見才戸遺跡発掘調査報告書 第3次調査』倉見才戸遺跡発掘調査団
3. 中村哲也 2001『倉見才戸遺跡第4次調査発掘調査報告書』寒川町教育委員会
4. 香川達郎 2002『梶原景時館跡・塔の塚発掘調査報告書』梶原景時館跡発掘調査団・塔の塚発掘調査団
5. 大坪宣雄・小林克利 2003『小動鶴毛遺跡』(仮称) 寒川町No.33 遺跡発掘調査団
6. 井澤純・市川正史・井辺一徳・吉田政行・渡辺外 2004『宮山中里遺跡・宮山台畑遺跡』かながわ考古学財団調査報告170
7. 米山紀一・大坪宣雄・小林克利 2005『岡田西河内遺跡』(有)吾妻考古学研究所
8. 押木弘巳 2005『倉見才戸遺跡発掘調査報告書 第7次調査他』寒川町教育委員会
9. 小山裕之 2007『寒川神社遺跡発掘調査報告書』(株)玉川文化財研究所
10. 押木弘巳 2008『岡田西河内遺跡 第2次調査 発掘調査報告書』寒川町埋蔵文化財調査報告書第4集
寒川町教育委員会
11. 押木弘巳 2010『塔の塚 (No.52 遺跡) 第2次調査発掘調査報告書』寒川町埋蔵文化財調査報告書第7集 寒川町教育委員会
12. 押木弘巳 2010『倉見才戸遺跡第11次調査発掘調査報告書』寒川町教育委員会
13. 大坪宣雄・小林克利・横山太郎・杉本靖子 2012『岡田西河内遺跡』(有)吾妻考古学研究所

平塚市

1. 小島弘義他 1981『四之宮上郷・下郷調査概報』神田・大野遺跡発掘調査団
2. 安藤文一他 1982『桜畑遺跡』桜畑遺跡発掘調査団
3. 小島弘義・大野悟・若林勝司他 1983『中原御殿D遺跡』平塚市御殿D遺跡発掘調査団
4. 杉山博久 1983『中里E遺跡』平塚市中里E遺跡発掘調査団
5. 金子皓彦・中村康二郎・剣持雅章 1983『大原遺跡』旧農研跡地遺跡調査団
6. 小島弘義・大野悟他 1984『四之宮 下郷』神田・大野遺跡発掘調査団
7. 金子皓彦・青地俊朗他 1985『豊田本宿B遺跡』豊田本宿B遺跡発掘調査団
8. 村山昇・明石新 1985『豊田本郷』豊田本郷遺跡発掘調査団
9. 小島弘義・青地俊朗 1990『御領宮遺跡』平塚市埋蔵文化財シリーズ15 平塚市遺跡調査会
10. 小島弘義 1991『御殿C遺跡』『諏訪前A・十七ノ城遺跡他』平塚市埋蔵文化財シリーズ18 平塚市遺跡調査会
11. 小島弘義 1991『通り西遺跡第2地区』『諏訪前A・十七ノ城遺跡他』平塚市埋蔵文化財シリーズ18 平塚市遺跡調査会
12. 小島弘義・青地俊朗 1991『岡崎城跡B』平塚市埋蔵文化財シリーズ18 平塚市遺跡調査会
13. 市川正史・長岡文紀・西川修一他 1992『向原遺跡Ⅱ』神奈川県埋蔵文化財センター調査報告25
14. 明石新 1994『岡崎城跡A・城山横穴墓群』『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書7』平塚市教育委員会
15. 明石新 1995『高林寺遺跡第11地点』『山王B・大会原遺跡他』平塚市埋蔵文化財シリーズ27 平塚市遺跡調査会
16. 青地俊朗 1995『稻荷前A遺跡第2地点』『山王B・大会原遺跡他』平塚市埋蔵文化財シリーズ27 平塚市遺跡調査会
17. 林原利明・宮井香 1995『田村館跡』田村館跡発掘調査団
18. 長谷川厚・長岡文紀・加藤久美 1997『原口遺跡Ⅰ』かながわ考古学財団調査報告22
19. 青地俊朗 1998『山王久保遺跡第8地点』『山王久保遺跡他』平塚市埋蔵文化財シリーズ31 平塚市遺跡調査会
20. 押木弘巳 1998『中原E遺跡』平塚市埋蔵文化財シリーズ32 平塚市中原E遺跡発掘調査団
21. 青地俊朗 1999『高林寺遺跡第12地点』『高林寺遺跡他』平塚市埋蔵文化財シリーズ33 平塚市教育委員会
22. 秋田かな子他 1999『王子ノ台遺跡Ⅱ』東海大学構地内遺跡調査団
23. 小山裕之 2000『上吉沢市場地区遺跡群発掘調査報告書』上吉沢市場地区遺跡群発掘調査団
24. 近野正幸・加藤千恵子 2001『神明久保遺跡』かながわ考古学財団調査報告102
25. 大野悟・栗山雄揮 2002『厚木道遺跡』平塚市埋蔵文化財シリーズ36 平塚市教育委員会
26. 菅沼圭介 2004『稻荷前A遺跡第5地点』平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書11 平塚市教育委員会
27. 大野悟・栗山雄揮 2005『稻荷前B遺跡第5地点』平塚市埋蔵文化財シリーズ40 平塚市教育委員会
28. 中村高志 2006『神明久保遺跡第10地点』テイケイトレード株式会社
29. 飯塚美保・川嶋実佳子・松田光太郎・依田亮一 2007『湘南新道関連遺跡Ⅰ 大会原遺跡・六ノ城遺跡』かながわ考古学

神奈川県の中世遺跡（3）

財団調査報告208

30. 柏木善治・須藤智夫 2007『湘南新道関連遺跡Ⅲ 大会原遺跡・六ノ域遺跡』かながわ考古学財団調査報告210
31. 依田亮一・高橋 香・飯塚美保・松田光太郎・平尾政幸・尾野善裕 2009『湘南新道関連遺跡Ⅱ 大会原遺跡・六ノ域遺跡』かながわ考古学財団調査報告242
32. 柏木善治・依田亮一・須藤智夫・宮井香他 2009『湘南新道関連遺跡Ⅳ 坪ノ内遺跡・六ノ域遺跡』かながわ考古学財団調査報告243
33. 中嶋由紀子 2009「高林寺遺跡第14地点」『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書13』平塚市教育委員会
34. 千田利明 2011『柳久保遺跡・岡崎城跡A第4地点』（有）プラフマン
35. 香川達郎 2011『北金目塚越遺跡第3地点発掘調査報告書2』（株）玉川文化財研究所
36. 吉岡秀範 2012『天神前遺跡第16地点』（株）日本窯業史研究所
37. 秋山重美・齋藤武士・富永樹之 2013『七ノ域遺跡第7地点』神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書15（株）玉川文化財研究所
38. 若林勝司他 1999～2013『平塚市真田・北金目遺跡群発掘調査報告書1～10』平塚市真田・北金目遺跡調査会
39. 北平朗久・石川真紀・富永樹之・金子浩昌 2014『中原D遺跡第4地点』神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書18（株）玉川文化財研究所
40. 伊丹徹・柳川清彦・吉岡秀範・吉田俊彌・財前知典 2014『七ノ域遺跡第8地点』神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書26（株）アーク・フィールドワークシステム
41. 高杉博章 2014『大会原遺跡第6地点発掘調査報告書』（株）アーク・フィールドワークシステム
42. 吉田浩明・秋山重美・伊丹徹 2015『山王B遺跡第13地点』神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書28（株）玉川文化財研究所
43. 北平朗久・伊藤貴宏・小森明美・伊丹徹 2015『諏訪前A遺跡第12地点』神奈川県埋蔵文化財発掘調査報告書34（株）玉川文化財研究所
44. 天野賢一 2015『真田北金目遺跡群 真田城跡第2地点・北金目塚越遺跡第11地点1次～5次・竹ノ内遺跡第2地点』かながわ考古学財団調査報告306

中郡二宮町

1. 村上吉正・中田英・西川修一・高松公之・飯塚美保 2000『天神谷戸遺跡』かながわ考古学財団調査報告75

足柄上郡中井町

1. 杉山博久他 1982『井ノ口墓ノ前遺跡』井ノ口遺跡発掘調査団

足柄上郡松田町

1. 安藤文一 1989『松田城址』松田城址発掘調査団

足柄上郡山北町

1. 安藤文一 1996『河村城跡茶臼郭周辺遺跡』河村城跡茶臼郭周辺遺跡発掘調査団
2. 安藤文一・後藤喜八郎・砂田佳弘他 2007～2009『河村城跡』神奈川県山北町文化財調査報告1～3 山北町教育委員会

南足柄市

1. 香川達郎 2013『君永遺跡第1次調査発掘調査報告書』（株）玉川文化財研究所

足柄下郡箱根町

1. 伊藤潤・谷口肇・東野豊秋 2000『大芝遺跡』箱根町教育委員会

川崎市

1. 内藤政恒 1954『川崎市菅寺尾台瓦塚廃堂址調査報告』川崎市文化財調査報告第一冊 川崎市教育委員会
2. 赤星直忠 1966「川崎市小沢城跡」『川崎市文化財調査集録』2 川崎市教育委員会
3. 持田春吉 1968「川崎市有馬発見の中世墳墓」『高津区郷土史料集』第5篇 川崎市立高津図書館
4. 関俊彦・大三輪龍彦他 1974『神庭遺跡第2次調査概要』
5. 松浦有一郎 1977「五力田西遺跡」『多摩』多摩線沿線地区埋蔵文化財発掘調査委員会
6. 伊東秀吉他 1981『影向寺文化財総合調査報告書』川崎市教育委員会
7. 増子章二他 1982『新作小高台遺跡発掘調査報告書』川崎市教育委員会
8. 竹石健二・鈴木亘・村田文夫他 1987『影向寺薬師堂保存修理工事に伴う基壇部記録調査概報』影向寺
9. 滝沢亮・林原利明・小池聡 1988『千年B区域横穴墓群』昭和62年度川崎市千年B区域急傾斜地崩壊対策防止工事にかかるとる横穴墓発掘調査団
10. 関根孝夫・秋田かな子・福田礼子 1989『五力田遺跡』五力田地区埋蔵文化財発掘調査団
11. 呉地英夫他 1990『植之台遺跡発掘調査報告書』植之台遺跡発掘調査団
12. 北爪一行他 1994『野川東耕地遺跡発掘調査報告書』野川東耕地遺跡発掘調査団
13. 迫和幸他 1995『東有馬遺跡発掘調査報告書』東有馬遺跡発掘調査団
14. 相川薫他 1995『新作二丁目遺跡発掘調査報告書』新作二丁目遺跡発掘調査団
15. 竹石健二・澤田大多郎 1995『川崎市東柿生小学校遺跡発掘調査報告書』東柿生小学校遺跡発掘調査団・川崎市教育委員会
16. 浜田晋介他 1996『加瀬台古墳群の研究Ⅰ』川崎市民ミュージアム考古学叢書2 財団法人川崎市民ミュージアム
17. 後藤喜八郎 1996『高石経塚遺跡発掘調査報告書』高石経塚遺跡発掘調査団
18. 浜田晋介他 1997『加瀬台古墳群の研究Ⅱ』川崎市民ミュージアム考古学叢書3 財団法人川崎市民ミュージアム
19. 斎藤彦司 1998「川崎市中世城館現況調査」『川崎市文化財調査集録』34 川崎市教育委員会
20. 子母口植之台遺跡発掘調査団 1998『川崎市子母口植之台遺跡埋蔵文化財発掘調査概要』
21. 呉地英夫 1998『岡上一4遺跡発掘調査報告書』岡上一4遺跡発掘調査団
22. 相原俊夫・小山裕之・館弘子 1998『幸区No. 7遺跡発掘調査報告書』幸区No. 7遺跡発掘調査団
23. 碓井三子・長谷川静・杉本靖子 2000『野川東耕地遺跡第2地点』野川東耕地遺跡第2地点発掘調査団
24. 呉地英夫他 2001『岡上一4遺跡第2地点発掘調査報告書』岡上一4遺跡第2地点発掘調査団
25. 柳川清彦・後藤喜八郎 2001『王禅寺 通やぐら遺跡』かながわ考古学財団調査報告125
26. 麻生順司・迫和幸 2003『細山向原遺跡Ⅰ地点』細山向原遺跡発掘調査団
27. 大坪宣雄・渡辺昭一 2005「川崎市宮前区三荷座前遺跡第4地点発掘調査報告」『川崎市文化財調査集録』41 川崎市教育委員会
28. 大坪宣雄・渡辺昭一 2005「川崎市麻生区東柿生小学校北遺跡(王禅寺東古墳)第2・3次発掘調査報告」『川崎市文化財調査集録』41 川崎市教育委員会
29. 原田昌幸・北原實徳・今泉克巳 2005『万福寺遺跡群』有明文化財研究所・万福寺発掘調査団
30. 河合英夫・伊東甚吉 2007「川崎市高津区影向寺遺跡第11次発掘調査報告書」『川崎市文化財調査集録』43 川崎市教育委員会